

令和 5 年第 6 回 1 2 月定例会

令和 5 年 12 月 8 日（金曜日）

＊

議事日程第 22 号

（令和 5 年 12 月 8 日 午前 10 時開議）

（前略）

○議長（吉和宏） 7 番、魚谷議員。

◆ 7 番（魚谷悟） 何も決まっていないということですね、端的に言えば。

では、次に移ります。

新しく建設する校舎の建設費についてお尋ねします。

最初に、長江中学校と久保中学校の校舎の活用についてです。

教育委員会の計画では、現在ある二つの中学校の既存の校舎は活用せず、小学校、中学校とも新しい校舎を建設することになっています。その建設費は約 64 億円です。

その一方で、財政的には 5 年後の財政見通し、出されている、財政見通しでは 35 年後の財政見通しとして 39 億円の財源不足が生じるというふうに書いてあります。それは、これらの校舎の建設費を見込んでいるからです。

議員説明会での教育委員会の説明では、これら既存の校舎を活用しない理由について、私なりに整理すれば、一つには、引っ越しの回数が増えて生徒に負担がかかる。教職員も含めてですが。二つ目には、大規模改修をする必要があり、その費用が 38 億円もかかるので新築したほうが良いという受け止めをしています。

そこでお尋ねしますが、第 1 に、新築する統合小学校及び統合中学校の校舎の建設費の縮減については、どのように現時点ではなっているのでしょうか。

2 番目には、久保小学校、久保中学校を大規模改修する費用は幾らと見ておられるのか、お答えください。

第 3 に、長江中学校は新基準で建てられています。新基準というのは耐震化も何もしなくていいということですね。久保中学校の校舎は耐震改修をしていると思います。その時期と費用をお答えください。

4 番目に、これまでの大規模改修を実施した学校と費用、時期を教えてください。

○議長（吉和宏） 宮本教育長。

◎教育長（宮本佳宏） ただいまの御質問にお答えさせていただきます。

統合小学校及び統合中学校の建設費についてでございますが、設計業務に今月から着手する段階ですので、現時点では具体的にお示しすることができません。

現在、教育委員会では、他の自治体の学校施設の視察に取り組んでおり、整備面積の縮減等により事業費の適正化を図ってまいります。

次に、久保中学校を大規模改修した場合の費用についてでございますが、仮校舎の整備や管理教室棟の改築を含め、約 19 億円と試算しております。

次に、久保中学校校舎の耐震改修を行った時期と費用についてでございますが、整備年度は平成 23 年度から平成 24 年度、工事費は約 1 億 3,000 万円です。

次に、これまで大規模改修を実施した学校についてでございますが、実施した学校は因島南小学校と栗原中学校の 2 校です。

因島南小学校につきましては、工期が平成 24 年度から平成 26 年度、費用は約 15 億円です。

栗原中学校につきましては、工期が平成 29 年度から令和 4 年度、費用は約 5 億 5,000 万円です。

以上、答弁とさせていただきます。

(後略)

以上